

デジタルテレビ

デジタルテレビについて.....	5-2
チャンネルの設定.....	5-4
チャンネル設定に関する機能.....	5-4
デジタルテレビの視聴.....	5-5
視聴中の画面の見かた.....	5-6
番組表を利用する.....	5-7
データ放送を利用する.....	5-7
視聴中の機能.....	5-7
TVリンクの利用.....	5-10
TVリンクを登録する.....	5-10
TVリンクを表示する.....	5-10
TVリンク一覧画面で利用できる機能.....	5-10
番組の録画／再生.....	5-11
視聴中の番組をビデオ録画する.....	5-11
視聴中の番組を静止画で録画する.....	5-11
録画した番組を再生する.....	5-12
録画したデジタルテレビの静止画を表示する.....	5-13
視聴／録画を予約する.....	5-13

デジタルテレビについて

本機は地上デジタルテレビの携帯・移動体通信向けサービス「ワンセグ」に対応しています。

ワンセグとは

地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにデジタルテレビやデータ放送の視聴を可能にしたサービスです。「ワンセグ」サービスの詳細については、下記のホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会

パソコンから <http://www.dpa.or.jp/>

携帯電話から <http://www.dpa.or.jp/1seg/k/>

デジタルテレビでできること

デジタルテレビの視聴 (P.5-5)	チャンネル設定を簡単に済ませるので、すぐにデジタルテレビを視聴できます。
データ放送の利用 (P.5-7)	番組に関連した情報などを入手できるデータ放送が利用できます。
番組録画 (P.5-11)	視聴中の番組をビデオまたは静止画として録画し、あとで楽しむことができます。
視聴／録画予約 (P.5-13)	視聴や番組録画をあらかじめ予約しておくことができます。番組表 (P.5-7) を利用する簡単予約もできます。

モバイルWスピードについて

デジタルテレビの映像の描画を自動補正し、スムーズな映像を視聴いただけます。(P.18-15)

- お買い上げ時は**ON**に設定されています。
- 本機能を**ON**に設定しているときは、**画質モード設定**の効果が十分に得られない場合があります。
- 放送状況によってはモバイルWスピードの効果が得られない場合があります。
- ECOモード中 (P.18-15) やAV出力中 (P.11-18) は、モバイルWスピードは無効です。
- 本機能を**ON**に設定して録画しても、ビデオの再生時にはモバイルWスピードは無効です。

こんなこともできます！

- 視聴中にデジタルテレビ以外の機能を利用する (P.5-8)

デジタルテレビ利用時のご注意

- デジタルテレビは国内専用です。海外では利用できません。
- デジタルテレビ利用中に音声電話で通話したり、メールを受信すると、デジタルテレビの映像や音声に影響を与えることがあります。
- USIMカードを取り付けていない場合や、ソフトバンクのご契約を解約されている場合は、デジタルテレビを視聴できません。
- 事故や故障、修理などにより本機やmicroSDカードに登録したデータが消失・変化したときの損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。なお、機種変更や故障修理の際に、本機内に保存した情報 (TVリンク、放送局メモリ内の情報など) は移し替えできませんので、あらかじめご了承ください。

電波について

次のような場所では、電波の受信状況が悪くデジタルテレビが正しく動作しないことがあります。

- 放送局から遠い地域または放送局から極端に近い地域
- 山間部やビルの陰
- 移動中の電車、車、地下街、トンネルの中など
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電池残量について

●電池残量が少ないときにデジタルテレビを利用しようとすると、電池切れアラーム音が鳴り、起動するかどうかの確認画面が表示されます。

●視聴中や録画中に電池残量が少なくなったときは次のように動作します。

- ・視聴中
電池切れアラーム音が鳴り、動作継続の確認画面が表示されます。
- ・録画中
電池少量時録画設定 (P.18-15) によって動作が異なります。

録画を継続するの場合…電池切れアラーム音も動作継続の確認画面も動作しません。

録画を終了するの場合…電池切れアラーム音が鳴り、動作継続の確認画面が表示されます。

- 充電しながら長時間視聴すると、電池パックの寿命が短くなることがあります。
- 録画中に電池残量が少なくなって録画が終了した場合、それまで録画したビデオは自動的に保存されます。

デジタルテレビ利用中の着信について

視聴中や録画中に着信すると、視聴が一時中断し、電話を受けることができます。通話終了後、再び視聴できます。

- 録画中に着信があっても、録画は継続します。

デジタルテレビ利用中のメール受信について

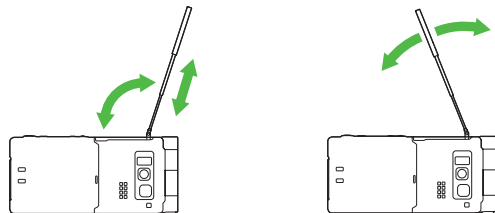
視聴中や録画中にメールを受信すると、イルミネーションが点滅し、画面に新着メール受信をお知らせするテロップが流れます。テロップが流れている間に [OK] を押すと、メールを確認できます。確認中はバックグラウンド再生となり、[戻る] を押すと元の画面に戻ります。

- テロップ表示で送信者情報を知らせたり、テロップ表示をしないこともできます。(メールテロップ表示設定 P.18-15)
- テロップ表示をしない場合は、視聴が一時中断し、着信音が鳴ってメール受信画面が表示されます。受信表示設定 (P.18-22) を操作優先に設定すると、「[OK]」の表示だけで受信をお知らせします。

テレビアンテナについて

デジタルテレビを視聴するときは、テレビアンテナを引き出してください。

- 引き出したテレビアンテナは、電波がよく受信できるように方向を変えてください。
- 視聴が終わったら、必ず元の状態に収納してください。



引き出すときは、起こしてから止まるまで伸ばす

無理に力を加えずに方向を変える

チャンネルの設定

受信チャンネルの設定を行います。デジタルテレビを視聴する地域を指定し、受信できる放送局をチャンネルリストに登録します。

- チャンネルリストは最大10件登録できます。
- テレビアンテナを引き出してから設定を行ってください。

メインメニューから TV▶チャンネル設定▶地域選択

1 地域を選択→さらに地域を選択

2 YES

お知らせ

- 地域によっては**地域選択**では放送局が正しく登録できないことがあります。その場合は、**現在地から設定**（📍下記）で放送局を検索してください。
- 前回視聴した場所と違う場所でデジタルテレビを起動した際は、チャンネル番号は同じでも放送局が変わっている場合があります。その際、受信地域の変更を感知し、チャンネルリストの変更を行うことができます。

チャンネル設定に関する機能

自動でチャンネルを設定する

メインメニューから TV▶チャンネル設定▶現在地から設定

1 YES

2 検索完了後、YES→タイトルを編集

- タイトルを編集しないで登録した場合、タイトルは「yyyy/mm/dd hh:mm」となります。（yyyy:年、mm:月、dd:日、hh:時、mm:分）

チャンネルリストを利用する

共通操作▶メインメニューから TV▶チャンネルリスト選択

■チャンネルリストを切り替える

> チャンネルリストを選択

- 選択したチャンネルリストが設定され、詳細画面が表示されます。
- 放送局を選択すると、デジタルテレビを視聴できます。

■チャンネルリストを削除する

> チャンネルリストを選んで☒[メニュー]→削除→YES

- チャンネル設定されているチャンネルリストは削除できません。

■チャンネルリストから放送局を削除する

> チャンネルリストを選んで☑[詳細]→放送局を選んで

☒[メニュー]→削除→YES

- チャンネル設定されている放送局は削除できません。

■チャンネルリストのタイトルを変更する

> チャンネルリストを選んで☒[メニュー]→タイトル編集→

タイトルを編集

■リモコン番号（ダイヤルボタン）に設定されている放送局を変更する

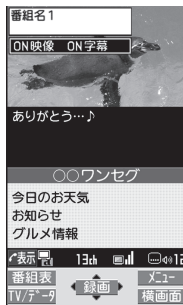
> チャンネルリストを選んで☑[詳細]→☒[メニュー]→

リモコン番号設定→放送局を選択→放送局を設定するリモコン番号を選択→☑[完了]→YES

デジタルテレビの視聴










- あらかじめチャンネルの設定をする必要があります。(P.5-4)
- 視聴中にノーマルスタイルとヨコオープンスタイルを切り替えると、縦画面と横画面表示を切り替えます。

- 1  視聴画面が表示されます。




視聴画面

2 チャンネルを選択

ダイレクト選局する	<p> ~ </p> <p> (チャンネル10)</p> <p> (チャンネル11)</p> <p> (チャンネル12)</p>
チャンネルを1つずつ切り替える	
受信できる放送局を検索する	<p> (長押し)</p> <p>●中止するには： [中止] / </p>

3 終了するには、 → TV終了

- バックグラウンド再生にするには： → BGMへ遷移

■ ノーマルスタイルのまま横画面／縦画面表示を切り替える



- 押すたびに表示方向を切り替えます。

お知らせ

- **メインメニューから TV▶TV視聴**でも起動できます。
- 待受画面表示中にヨコオープンスタイルで開くとデジタルテレビを起動させるように設定できます。(スタイル連動設定 P.18-14)

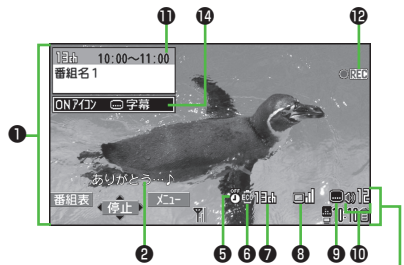
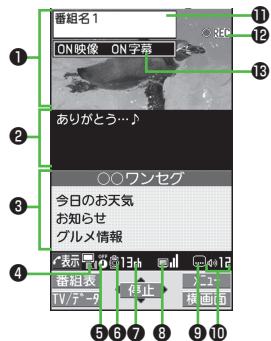
こんなこともできます！

- Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスで再生する (P.11-10)
- 本機のデジタルテレビの映像をテレビに表示する (P.11-18)

視聴中の画面の見かた

●画面は説明用のイメージのため、実際の画面とは異なります。

5 デジタルテレビ



アイコン表示

項目	説明	操作
① 映像	—	—
② 字幕	—	—
③ データ放送	(📶P.5-7)	—
④ 操作モード	📺映像モード 📺データ放送モード	📺[TV/データ]*2
⑤ オフタイマー	(🕒P.5-9)	—
⑥ ECOモード	(🔋P.18-15)	—
⑦ チャンネル	(📺P.5-4) ●同じ放送局で複数のサービス(番組)が放送されている場合、「視聴サービス番号/全サービス数」も表示されます。	—
⑧ 放送電波の受信レベル	📶📶📶📶 強←→弱 放送圏外	—
⑨ 字幕受信	—	—
⑩ 音量	—	●音量調節: 🗣️*1 / 🗣️ ●消音/消音解除: 🗣️*1
⑪ 番組情報(概要)	—	📺/📺*3
⑫ ビデオ録画*1	📺REC録画中 📺REC予約による録画中	(🕒P.5-11、P.5-13)
⑬ 画面表示設定*2	映像: ON/OFF/拡大 字幕: ON/OFF	📺 ●押すたびに設定を切り替えます。
⑭ アイコン表示/字幕設定*3	アイコン常時表示設定: ON/OFF 横画面字幕位置設定: 上部に表示/下部に表示/OFF	📺 ●押すたびに設定を切り替えます。

*1 映像モードの場合のみ *2 縦画面表示時のみ *3 横画面表示時のみ

番組表を利用する

TV番組表アプリを利用し、番組の情報を確認したり、視聴／録画を予約したりすることができます。

メインメニューから TV▶番組表

- 初めて番組表を利用するときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って、操作してください。
- 利用方法については、番組表のヘルプを参照してください。

■ 視聴中に番組表を見る

> [番組表]

■ 視聴中に番組情報を表示する

> [番組表] (長押し) → 視聴画面に戻るには

データ放送を利用する

データ放送モードに切り替えると、映像や音声だけでなく、番組に関連したさまざまな情報を利用できます。

- 横画面表示時はデータ放送を利用できません。

1 視聴画面 (映像モード) で [TV/データ]

データ放送モードに切り替わり、「」が表示されます。

- で項目を選択すると、提供されている情報を入手したり、番組に参加したりすることができます。
- 映像モードに戻るには：データ放送モードで [TV/データ]

お知らせ

- データ放送の受信には、通信料はかかりません。ただし、インターネットを利用したサービスの利用時には、通信料がかかります。

視聴中の機能







■ サウンド効果を設定する

> 視聴中に [メニュー] → 各種設定 → 音声設定 → サウンド効果 → 項目を選択 (下記参照)


項目	操作・補足
自動音量設定	小さな音を大きくして聞き取りやすくするかどうかを設定します。 > ON/OFF
リ. マスター設定	イヤホンやBluetooth® 機器からの音を、データ圧縮時に失われた高音域を補完し原音に近づけます。 > ON/OFF
リスニング設定	イヤホンやBluetooth® 機器からの音にリスニングの効果を設定します。 > 項目を選択 <ul style="list-style-type: none"> ・ サラウンド：自然で立体感のある音にします。 ・ ナチュラル1 / ナチュラル2：イヤホン特有の閉塞感を補正し自然な音で再生します。1か2は、好みにより選択してください。 ・ OFF：リスニング設定をOFFにします。
イコライザー設定	イヤホンやBluetooth® 機器からの音質を変更します。 > 項目を選択 <ul style="list-style-type: none"> ・ ノーマル：通常の音質です。 ・ H.BASS1：低音を強調します。 ・ H.BASS2：H.BASS1よりさらに低音を強調します。 ・ ボイス：会話を聞き取りやすくします。 ・ トレイン：音漏れの原因となる「シャカシャカ音」を低減します。



■ 視聴中にデジタルテレビ以外の機能を利用する

> 視聴中に各項目の操作を行う（下記参照）

項目	操作・補足
Yahoo!ケータイでインターネットを利用する	<p>> （長押し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 視聴画面に戻るには：Yahoo!ケータイ起動中に （長押し）
PCサイトブラウザでインターネットを利用する	<p>>  (MULTI) → MENUを開く → Yahoo! → PCサイトブラウザ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 以降は画面に従って操作してください。
音声電話（TVコール）をかける	<p>>  (MULTI) → 待受画面 → 電話番号を入力 → （TVコールの場合、 [TVコール]）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 通話中は視聴を中断します。操作終了後、視聴を再開できます。 ● 録画は中断されません。
メール機能を利用する	<p>>  (MULTI) → 待受画面 → </p>

■ 視聴中に利用できる機能

> 視聴中に  [メニュー] → 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
番組情報表示	視聴している番組の情報を表示します。
番組表表示	番組表を表示します。
チャンネル表示/操作	<p>> 項目を選択</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チャンネル情報：選択しているチャンネルリストの情報を表示します。放送局を選択して切り替えることもできます。 ・ チャンネルリスト選択：チャンネルリストを表示します。（ P.5-4） ・ チャンネル設定：受信チャンネルの設定を行います。（ P.5-4） ・ チャンネル追加登録：現在視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録します。リモコン番号13以降で空いている最も小さいリモコン番号に登録されます。 ・ サービス選局：同じ放送局で複数のサービス（番組）が放送されているときに、どのサービスを視聴するかを選択します。

項目	操作・補足
データ放送操作 *1	<p>> 項目を選択</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ データ放送へ戻る：データ放送サイトの閲覧を終了し、データ放送に戻ります。 ・ コンテンツ再読み込み：表示中のデータ放送サイトを再度読み込みます。 ・ 証明書表示：SSL通信で使用している証明書の所有者、発行者、有効期限、シリアル番号を表示します。 ・ 画像表示*2：データ放送サイトの画像表示の設定をします。 ・ 効果音*2：データ放送/データ放送サイトの効果音の設定をします。 ・ 確認表示初期化*2：データ放送で確認画面を表示します。
TVリンク*1	TVリンク一覧画面を表示します。
メール作成	デジタルテレビの音声を聞きながらメールを作成できます。(☞P.14-4手順2以降)
各種設定	<p>> 項目を選択</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 表示/操作設定→画面表示切替*1：視聴画面の表示内容を切り替えます。 ・ 表示/操作設定→操作モード切替*1：映像モードとデータ放送モードを切り替えます。(☞P.5-7) ・ 表示/操作設定→アイコン常時表示設定*2：横画面表示でのアイコン表示の設定をします。 ・ 表示/操作設定→AV出力：視聴中の映像をテレビなどに表示します。(☞P.11-18) ・ 表示/操作設定→クローズ視聴動作設定*2：視聴中に本機を閉じたとき視聴を継続するかどうかの設定をします。

項目	操作・補足
各種設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 映像設定→明るさ設定：ディスプレイのバックライトの明るさを選択します。 ・ 映像設定→モバイルWスピード*2：映像の描画を自動的に補正する機能の設定をします。 ・ 映像設定→画質モード設定*2：画質を選択します。 ・ 映像設定→液晶AI：バックライトの明るさに合わせた画質補正の設定をします。 ・ 音声設定→サウンド効果*2 (☞P.5-7) ・ 音声設定→主/副音声設定：主音声/副音声の設定をします。 ・ 音声設定→音声切替：切り替えできる音声があるときのみ選択できます。 ・ ECOモード*2：省電力モードの設定をします。(☞P.18-15) ・ オフタイマー：設定した時間が経過すると、視聴や録画(予約録画を除く)を終了するかどうかの確認画面を表示します。
ボタン操作 ガイド	視聴中のボタン操作のガイドを表示します。

*1 縦画面表示時のみ

*2 視聴中でなくても、ユーザー設定から設定できます。(☞P.18-15)

TVリンクの利用

TVリンクを登録する

- 横画面表示では操作できません。

1 データ放送モードで、TVリンク登録可能な項目（リンク先）を選択

2 YES

以降は画面の指示に従って操作してください。

TVリンクを表示する

メインメニューから TV▶TVリンク


1 TVリンクを選択

- インターネット接続するかどうかの確認画面が表示された場合は、**YES**を選択します。
- TVリンクの有効期限が切れている場合、削除するかどうかの確認画面が表示されます。

TVリンク一覧画面で利用できる機能

メインメニューから TV▶TVリンク

1 [メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
詳細表示	TVリンクのタイトル、URL、概要、コンテンツ種別、有効期限を表示します。
登録件数確認	登録されているTVリンクの件数を表示します。
削除	<p>> 削除方法を選択</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1件削除→YES ・選択削除→TVリンクにチェック→[完了]→YES ・全削除→端末暗証番号を入力→YES

番組の録画／再生

視聴中の番組をビデオ録画する

録画したビデオはmicroSDカードに保存されます。


- microSDカードについて (P.10-18)
- 1件につき最大2Gバイト録画できます。

録画時間(合計)*	約640分
保存可能数	99件

※ 2GバイトのmicroSDカードで録画できる時間の目安です。

- 電波の受信レベルが「


1 視聴画面で [録画]

「 REC」が表示され、録画が開始されます。

2 録画を終了するには、 [停止]


録画したビデオが保存されます。

お知らせ

- 次のような場合、自動的に録画が終了し、それまで録画したビデオが保存されます。
 - ・ ファイルサイズが2Gバイトを超えた場合
 - ・ microSDカードのメモリがいっぱいになった場合
- 録画したビデオを本体メモリに保存することはできません。
- 録画中にmicroSDカードを外さないでください。
- 録画中に電波の受信レベルが「

視聴中の番組を静止画で録画する

録画した静止画は本体メモリに保存されます。

- 電波の受信レベルが「

1 視聴画面(映像モード)で (長押し)

お知らせ

- 字幕は静止画録画できません。
- AV出力中は静止画録画できません。

録画した番組を再生する

メインメニューから データフォルダ▶TV▶ビデオ

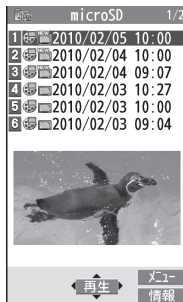
1 ビデオを選択

再生を開始します。

●再生位置が記録されている場合は、その再生位置から再生します。

[先頭再生]を押すと先頭から再生されます。

●分割ファイルを含むビデオを選択した場合、分割録画ビデオの一覧から再生するビデオを選択します。



例) ビデオフォルダ

2 再生を終了するには、

ビデオ再生中の操作

音量調節する	/
消音 / 消音解除する	/
早送り再生する	(1回押し：10倍速 / 2回押し：30倍速)
早戻し再生する	(1回押し：10倍速 / 2回押し：30倍速)
一時停止 / 再開する	/
コマ送り再生する	一時停止中に [コマ送] ●押すたびにコマ送ります。

スキップする(戻し) ^{*1}	(長押し) /
スキップする(送り) ^{*2}	(長押し) /
再生速度を切り替える	[/ / /] (あらすじ再生) ●あらすじ再生は、音声に合わせて再生速度を自動的に調節します。
番組名を表示する	 ●タイムバーも表示されます。 ●表示方向を切り替えたときも表示されます。
画面表示を切り替える	番組名表示中に ●横画面表示時は、押すたびにアイコン常時表示設定と字幕のON/OFFを切り替えます。(字幕の有無にかかわらず、タイムバーの表示位置も切り替えます。)
表示方向を切り替える ^{*3} / 全画面表示にする	 ●映像モードでは、押すたびに表示方向を切り替えます。 ●データ放送モードでは、押すたびに通常表示 / 全画面表示を切り替えます。
映像 / データ放送を切り替える	 ●横画面表示時は、番組名表示の操作になります。

※1 再生時間が10秒未満のビデオでは操作できません。

※2 再生時間が30秒未満のビデオでは操作できません。

※3 ココオープンスタイル時は操作できません。

録画したデジタルテレビの静止画を表示する

メインメニューから データフォルダ▶TV▶イメージ


1 静止画を選択


視聴／録画を予約する



●視聴予約、録画予約がそれぞれ最大100件登録できます。

メインメニューから TV

1 視聴予約／録画予約

2  [新規]→項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
チャンネル	> 放送局を選択
番組名編集	> 番組名を入力
開始日時設定	視聴／録画を開始／終了する日付、時刻を設定します。
終了日時設定 ^{*1}	> 項目を選択 ・直接入力→日付、時刻を入力 ・カレンダーから入力→日付を選択→日付、時刻を入力
繰り返し	> 繰り返しの種類を選択→曜日指定の場合、曜日を選択→  [完了]
アラーム通知 ^{*2}	> 通知する／事前通知する→事前通知するの場合、事前通知時間を選択
アラーム音選択 ^{*2}	> アラーム音の種類を選択→フォルダを選択→アラーム音を選択


項目	操作・補足
アラーム音設定 ^{*1}	> ON/OFF
アラーム音量	>  で音量を選択 ●録画予約の場合、エスカレーティングトーンは設定できません。
連携起動設定 ^{*2}	> ON/OFF ●ON設定時は、予約アラーム通知の画面から直接デジタルテレビを起動できます。
録画動作設定 ^{*1}	各機能操作中に録画予約の開始日時になったときの動作が設定されます。 > 録画優先／操作優先 ●録画優先設定時は、操作中の機能を中断／終了して録画を開始します。 ●操作優先設定時は、確認画面が表示されます。操作中の機能を中断、終了する場合はYESを選択して  で録画を開始します。

※1 録画予約のみ

※2 視聴予約のみ

3  [完了]→録画予約の場合、YES/YES (以後確認しない)

お知らせ


- 登録済みの視聴／録画予約を選択すると登録内容を確認できます。さらに、[編集]で予約内容を編集できます。
- 録画を予約している時刻にインターネットを含む3つの機能を同時に操作している場合、録画は実行されません。
- 以下の動作中は視聴／録画予約アラームが通知されません。録画予約の場合は開始日時の約1分前に括弧内の動作を行っていないと録画されません。
 - ・電源OFFのとき（電源をON）
 - ・プライバシーキーロック中（設定を解除）
 - ・パーソナルデータロック中（設定を解除または変更）
 - ・データ転送（転送完了）
 - ・赤外線通信中、ICデータ通信中、Bluetooth® 通信中（機能終了）
 - ・ソフトウェア更新中（更新完了）

視聴／録画予約一覧表示中に利用できる機能

メインメニューから TV

1 視聴予約／録画予約

2 [メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	視聴／録画の予約をします。(P.5-13)
編集	予約内容を編集します。(P.5-13)
ソート	表示される順番を設定します。 > 条件を選択
削除	> YES
過去予約削除	開始／終了日時が現在の日付、時刻より前に設定されている視聴／録画予約が削除されます。 > YES
選択削除	> 視聴／録画予約にチェック→  [完了]→ YES
全削除	> 端末暗証番号を入力→YES
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。 <small>※</small>

※ 録画予約のみ

録画予約の結果を確認する

メインメニューから TV

1 録画予約結果→予約結果を選択

- 予約結果の詳細が表示されます。